



患者サポートセンター 地域医療連携だより



医師の働き方改革 ～内科チーム制の導入～

医師の働き方改革と、当院の対応

令和6年4月から医師の働き方改革が始まり、時間外労働時間の上限規制が適用されます。現在の医療は医師の長時間労働によって支えられていますが、医療従事者には大きな負担となっています。

これからも医療従事者が活躍し続けるためには、働きやすい環境を作っていくことが必要です。そのためにも、医療機関への不要不急の受診は控えるようにしましょう。

当院では、医師の働き方改革への対応として、診療チーム制の導入を行いました。

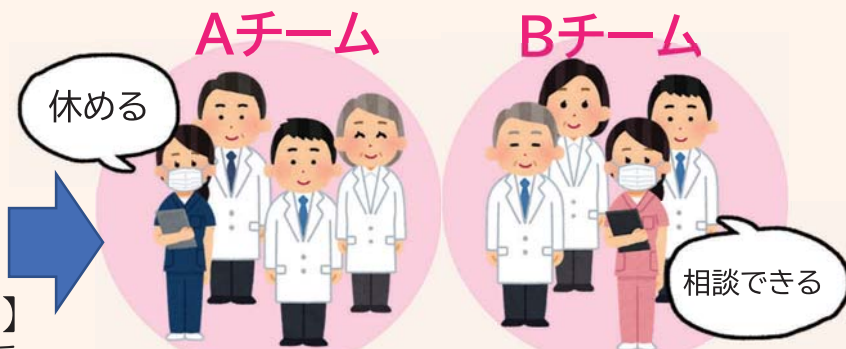
～ひとり体制から“分担”と“協力”へ～

責任

休めない…
相談したい…



【主治医ひとり体制】
昼夜問わず、患者さんを受け持ち、責任を背負う



【診療チーム制／複数主治医体制】
複数の医師がチームを組んで、患者さんを受け持ち、交代で診療を行い、責任を担う



いつもの先生でなくても大丈夫??

大丈夫です！内科医師は、チーム合同で1日2回以上、情報共有をはかり、診療にあたっています。多くの医師のチェックが入るので、より安全な医療提供体制が実現されています。

住民の皆様をお願いしたいこと ～上手な医療のかかり方を心がけましょう～

現在、上小地域の高度・専門医療を支えている信州上田医療センターに軽症の患者さんが集中することで業務が多忙となっており、待ち時間が長くなることや、医療従事者に過度な負担が生じることで、本来の病院の役割が発揮できない懸念が指摘されています。

上小地域の医療機関の役割分担と連携体制を理解いただき、自身が病気になったときは、まずはかかりつけ医を受診し、必要に応じて紹介状を書いてもらい、当院を含めた地域型病院や広域型病院を受診する等、上手な医療のかかり方を心がけましょう。